



2019年5月7日

各 位

会 社 名 株式会社ハイパー  
代表者名 取締役社長 玉田 宏 一  
(コード番号：3054 東証第二部)  
問合せ先 取 締 役 田 邊 浩 明  
(TEL 03-6855-8180)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

(1) 2019年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	11,700	165	160	96	11円25銭
今回修正予想(B)	12,500	250	245	150	17円58銭
増減額(B-A)	800	85	85	54	—
増減率(%)	6.8	51.5	53.1	56.3	—
ご参考：前期第2四半期実績(2018年12月期第2四半期)	11,155	241	241	142	16円81銭

(注) 当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前期第2四半期実績の「1株当たり四半期純利益」については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

#### (2) 修正の理由

I Tサービス事業において、法人市場ではCPU不足を起因としたパソコンの供給不足は続いているものの、Windows7のサポート終了に伴うWindows10搭載機への入れ替え需要が盛り上がりを見せました。当社グループでは、パソコン調達が困難な状況が続く中、状況に応じた在庫の調達を行い、エンドユーザーを中心に販売を強化して粗利の確保に努めてまいりました。また、入れ替え需要が予想以上であったことから、パソコン販売台数が計画を上回って推移しました。以上の状況に加え、管理費などの経費が計画を下回って推移していることもあり、売上高については若干増であるものの、利益については当初予想を大幅に上回る見込みとなりました。

以上の理由により、業績予想数値を上記のとおり修正いたします。なお、2019年12月期通期連結業績予想数値については、パソコンの供給不足の解消時期が不透明なことや、景気の先行き不透明な状況も鑑み、現時点で当初予想からの変更はございません。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

#### 2. その他

##### 配当予想について

当期の配当金につきましては、現時点で当初予想からの変更はございません。  
今後の動向を見定め、変更が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上